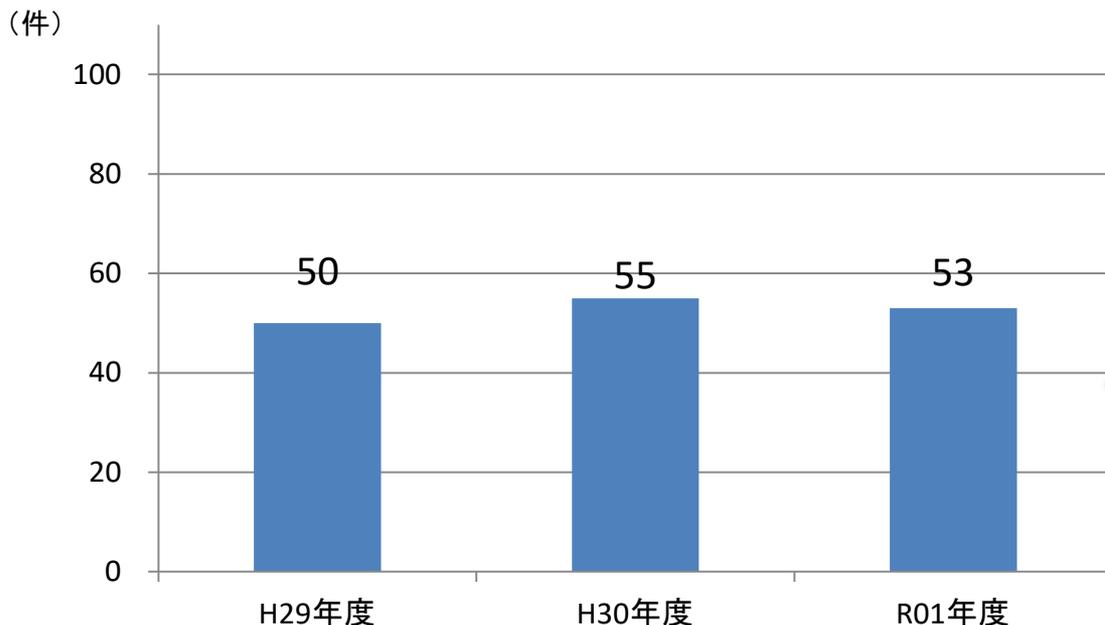


企業主導の治験の件数

■ 解説: process指標

新規開発の医薬品あるいは医療機器の治験を行うことは、国立大学附属病院の重要な社会的責任の一つです。これは、それらをどの程度実施しているのかを表す指標です。実施体制の整備や、先端医療に対する取り組みが盛んであることも反映しています。

■ 当院の実績



《自己点検評価》

治験業務に対し、さらなる支援を行い、医師の治験関連の労務負担を軽減するなど、臨床研究開発センターの機能を強化すべく新たなシステムを構築して、治験業務に対する支援体制を強化する予定にしています。その体制の下、治験実施症例数の増加に務めます。

■ 定義

期間内に新たに治験依頼者と新規契約した企業主導治験件数「新規試験件数」と、調査対象年度以前に開始し、期間内でも継続して実施した「継続試験件数の合計です。

■ 令和元年度国立大学病院報告書: 中央値77.5